

# 科学の甲子園県大会を連覇

## 酒田東高理数探究科チーム

酒田東高校(大山慎一校長、生徒487人)が、10月23日に山形県教育センターで開催された「第12回科学の甲子園山形県大会」で優勝し、表彰式が11月30日に同校で開かれた。昨年に続く2連覇で、3月に茨城

県つくば市で開催される全国大会に県代表として出場する。

同大会は、

物理・化学・

生物・地学・数学・情報の

6分野の筆記競技と、科学

分野を総合した実技競技で

総合得点を競う。県内17校

が参加した。筆記競技は事

前に各校で行い、大会当日

は各チームの代表3人が実

技競技に臨んだ。

酒田東は理数探究科の2

年生8人、佐藤先リーダー、

石井琢登くん、渡邊宥人く

ん、岡田灯さん、奥山愛理

さん、佐藤啓くん、菅原麻

莉さん、早藤海音くんがチ

ームを組んだ。このうち6

人が1分野ずつ筆記競技を

担当し、実技競技には佐藤



8人の総合力で優勝した

リーダーと石井くん、佐藤啓くんが出場した。実技競技は、乾電池でプロペラを回して風力を進む車を作り、幅

30センチ長さ120センチのコースを往復するタイムを競う。完走できたのはわずか4チームだった。

酒田東は効率よく風を受ける反転機構の形を試行錯誤し、大会当日に初めてうまく走らせることができて、3位になった。筆記競技6位の結果と合わせて総合1位を獲得した。

佐藤リーダーは「チームの総合力で優勝できて、うれしい。全国大会でも自分たちらしいパフォーマンスをして総合優勝を目指す」と話した。